

**聖霊降臨節第6週 主日礼拝**

2016年6月19日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(イエス君はいとうるわし)	奏楽者
招きのみことば	『ヨハネの福音書』11章40-45節	司会者
※開会の賛美	新聖歌8「七日の旅路」	一同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	一同
代表祈禱		司会者
感謝の賛美	新聖歌242「われに聞かしめよ」(b-1)	一同
聖書朗読	『使徒の働き』19章1-20節(新約266頁)	司会者
黙想		一同
メッセージ	「信じたとき、聖霊を受けましたか」	近伸之牧師
黙想		一同
※応答の賛美	新聖歌420「雨を降り注ぎ」(T50)	一同
感謝の献金	(新聖歌58)	一同
感謝祈禱		横堀 信子姉
諸案内	(来信および集会案内)	司会者
諸報告	(来会者紹介、諸報告および暗唱聖句)	司会者
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	一同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一同
※祝福の祈り		近伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7)	

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会・説教：近伸之牧師	演奏機：片山 勝三兄	献金：沼田佐代子姉
司会	片山 浩司兄	映像・音響：片山 勝三兄	C S 担当：佐藤 繁実兄
集会	小山 千春姉	奏楽：片山 敬子姉	掃除：長谷川睦子姉
		録画：近伸之牧師	

**説教メモ**

- 1) だれでも、主を信じたときに聖霊を受ける。聖霊を受けなければ主を告白できない。(第一コリ12:3)
- 2) 異言や預言といった聖霊の賜物は限定的、一時的。しかし聖霊は決して信者から離れ去ることはない。
- 3) 奇跡に頼る信仰は自転車の補助輪のようだ。「信じる者は神の栄光を見る」おとなの信仰への通過点。

**先週のみことば**

「この世界とそこにあるすべてのものをお造りになった神は、天地の主ですから、手でこしらえた宮などにはお住みになりません」(『使徒の働き』17章24節)

**今週のみことば**

「こうして、主のことばは驚くほど広まり、ますます力強くなって行った」(『使徒の働き』19章20節)

**個人、団体からの来信**

2016年6月19日

PBAよりDVD/新潟福音放送協会より5月の会計報告/連合婦人会準備連絡会の報告/現代ぶろだくしょんより、映画「望郷の鐘」および次回作「母」の資料/ライフ・クリエイションより、CD「教会福音讃美歌Vol.4」と「教会福音讃美歌 伴奏譜」の案内と申込書

**先週の集会出席者数**

6/12(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児- 成人男性- 幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児4 成人女性2
	第一礼拝	男2 女5 計7 6/13(月) 実用書道教室 男3 女8
	第二礼拝	男12 女17 計29 6/13(月) 月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児1 女児5 6/15(水) 新潟山形僚禱会 男3 女4
	夕拝	男1 女1 計2 6/17(金) しゃべり場タビタ 男- 女3 男児1
		6/17(金) 金曜祈禱会 男- 女2

**諸集会のご案内**

			※月に一回、実用書道教室を開催
6/20(月)	午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅
6/22(水)	午後7:30	バルナバ祈禱会	教会堂 司会：片山 勝三兄
6/24(金)		しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅にて 問合せ先：小山 千春姉
6/24(金)	午後8:00	金曜祈禱会	教会堂
6/26(日) 聖霊降臨節第7週			
第一礼拝	司会：近伸之牧師	演奏機：片山 勝三兄	
午前8:00	説教	献金：沼田佐代子姉	
教会学校	担当：近伸之牧師		
午前9:00			
歓迎礼拝	司会：横堀 正美兄	映像・賛美：賛美チーム	感謝祈禱：伊東 一馬兄
午前10:30	集会：笹川 清子姉	録音：片山 勝三兄	
	小林 洋子姉	録画：近伸之牧師	掃除：横堀 信子姉
	第1部 賛美チームの選曲によるワーシップ		
	第2部 聖書『使徒の働き』27章-28章		
	応答：208	頌栄：198	派遣：54
主日の予定	午後2:00より教会堂にて賛美練習。ただし、木南先生は五十嵐教会の予定があり賛美の指導に出来ないため、有志で練習の時を持ちます。		
夕拝	午後に牧師が外部奉仕を務める都合で、夕拝は休会とします。		

**報告**

1. 主日礼拝の感謝
 

本日の主日礼拝を感謝します。午後には弁天瀧公園へ移動して合同交わり会を持ちます。昼食や配車などについては担当者から案内があります。求道者や他教会の方々とも良き交わりがもてますように。
2. 聖ヶ丘からの諸案内
 

2016夏期公開講座のご案内 7月10日(日)~12日(火)  
『Move On!』2016初夏号  
「The English Camp 2016」7月15日(金)~18日(月・祝)  
2016年夏キャンプのご案内
3. 先週の来会者
 

6月12日(日)第二礼拝：岩本廣幸兄、岩元悦子姉(共に都賀キリスト教会の会員)、水谷 賢兄(岩本夫妻のお孫さん・敬和高1年)が出席されました。

『世界動物百科』に、チドリがネコに狙われたときの様子が、ひとりの小学生の記録として載っているそうです。ネコがチドリの巣の近くを通りかかりました。ちょうど、メス鳥が卵を抱いている最中でした。近くで見張っていたオス鳥がネコを見つけ、小走りにネコに近付きました。ネコもそれに気付き身構えます。そのネコの目の前で、オス鳥は翼を片方だけ広げてバタつかせ、ケガをして飛べないようなかっこうで、巣から遠ざかる方向に逃げます。ネコは追いかけてきます。こうして、チドリはネコを巣から遠ざけるのです。

チドリの親は、仮病を使い、時には腰をぬかしたふりまでして、外敵の注意を自分のほうに引きつけ、卵やヒナを守るのだそうです。このことを「擬傷」というのだそうです。つまり、傷ついてケガをしたように見せかけるといことです。

それにしても、卵やヒナを守るために、チドリの親は敵の前に自分の命をさしものにするのですから、ありや仮病だヨ、などと言ってバカにはできません。人間のやる仮病とはずいぶん違うようで、チドリの前に恥ずかしくなります。

ところで、イエス・キリストは十字架につけられて死にましたが、それはまさしく、あなたや私を外敵から、そして滅びから守るためでした。

キリストは、十字架の死をひとつとして避けようとはしませんでした。むしろなすがままにさせ、裁

判に身をゆだねて処刑場に向かわれたのです。そして十字架の上で、「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか」という苦痛の叫びをおあげになったのです。これは、仮病でも擬傷でもありませんでした。キリストは、本当に神から捨てられたのです。なぜでしょうか。それは、あなたや私の身代わりとしてだったのです。

私たちの罪は、神のさばきの対象になっています。天地万物を造られた神をしりぞけ、不正や汚れのなかで自己中心的に生きている私たちは、神の正しさと清さの前に、滅びへと裁かれてゆく罪人なのです。しかし、神は私たちを滅ぼし尽くすお方ではなく、私たちが救われ、神の祝福を受ける者となる事を願っておられるのです。そのために用意されたのがイエスの“身代わりの死”でした。罪のない神のひとり子が、私たちの罪と病いと滅びを背負って十字架に殺されたのです。神は、それほどまでに、私を、そしてあなたを愛しておられるのです。この、神の愛の事実を、自分のためと確信して生きること、これが信仰なのです。

何の働きもない者が、不敬虔な者を義と認めてくださる方を信じるなら、その信仰が義とみなされるのです。

(新約聖書『ローマ人への手紙』4章5節)

こんな赤にもなれますと  
縷紅草  
(後藤比奈夫)



縷紅草(るこうそう)は、熱帯アメリカ原産、ヒルガオ科の蔓性(つるせい)の一年草。夏に漏斗状で先が星形の赤い花を開く。観賞用で、花言葉は「常に愛らしい」。

2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあいだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

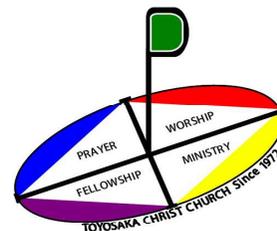
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。

☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



6/25(土) ライフ・ラインのつどい in 新潟  
「いのちに向かう道」関根弘興牧師

新潟県で行った「ライフ・ラインのつどい」の様子をお届けします。つどいでは、関根弘興牧師が「いのちに向かう道」というタイトルで、聖書のメッセージを語りました。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGin。ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、  
『ライフ・ライン』の協力教会です。